

臨床研究に関する情報の公開

作成日：2026/8/31

研究課題名	脊髄血管病変に対する術中経静脈的インドシアニンググリーン(ICG)投与もしくは経動脈的 ICG 投与における画像検査の有用性
研究の対象	2015 年 1 月 1 日～2030 年 12 月 31 日の間に 18 歳未満の当院で脊髄血管病変の診断・外科治療を受けられた方で初発時 18 歳未満で外科治療を受けられた方。
研究目的	脊髄硬膜動静脈瘻含む脊髄血管病変の診断は、術前 MRI や脊髄血管撮影が一般的である。頭蓋内血管病変では加えて、術中血管撮影や術中 ICG 投与(経静脈・経動脈)により real time の血管評価を行い外科治療されている。実臨床では脊髄血管病変に対しても同様の治療報告は散見されており当院でもその治療効果・成績の検討が必要と考える。そこで、当院で治療を行う脊髄血管病変に対して、術前画像検査と術中画像検査での画像上の比較をし、外科治療に有効であったかの評価を検証する。対象群に対して①病変の有無・短絡部位の評価②流入血管の評価③流出血管の評価④術後治療結果評価の分析を想定している。
研究方法	当院における脊髄血管病変における外科治療成績の検討を目的とする。術前後の患者情報(神経所見・既往歴・生理機能検査等含む)を電子カルテ等から集積する。
研究に用いる試料・情報の項目 (例：血液、検査データ、診療記録等)	上記
研究期間	2015 年 1 月 01 日～2030 年 12 月 31 日
外部への試料・情報の提供、取り扱いについて	データセンターへのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、当センターの研究責任者が保管・管理します。
研究代表者の氏名及び所属する研究機関の名称	社会医療法人寿会 富永病院 脳神経外科 長尾紀昭
研究責任者および試料・情報の管理責任者(共同研究の場合は研究代表者)の氏名及び所属する研究機関の名称	社会医療法人寿会 富永病院 脳神経外科 長尾紀昭
上記以外の研究機関の名称	なし
本研究に対するご質問などについて	本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。
ご質問のお問い合わせ先	研究責任者：社会医療法人寿会 富永病院 脳神経外科 長尾紀昭 連絡先：社会医療法人寿会 富永病院 大阪市浪速区湊町 1-4-8 電話 06-6568-1601